

主たる担当者：○以外のものも可能な限りかかわる

大項目	中項目	アクションチェックリスト	病院長・管理部門長	医師	コメディカル	事務職		
1. 組織運営	1. 病院運営	病院長自らが両立支援の理念構築に参加し病院運営方針の一部とする	○					
		両立支援を病院長主導で実施する	○					
		両立支援を始めることを院内に周知する	○					
		両立支援の部門を定める	○					
		両立支援を実施するスペースを確保する	○					
		両立支援を実施するための予算を確保する	○					
		両立支援担当部署の責任と権限を明確にする	○					
		両立支援活動（集計など）について病院運営会議や診療科長会議などで報告する	○					
		2. チーム構成	両立支援チーム長を定める	○				
			両立支援チームには医師を含める	○				
	両立支援チームには看護職を含める		○					
	両立支援チームにはソーシャルワーカーを含める		○					
	両立支援チームには事務職を含める		○					
	両立支援チームには公認心理師を含める		○					
	両立支援チームには作業療法士を含める		○					
	両立支援チームには薬剤師を含める		○					
	両立支援チームには栄養士を含める		○					
	両立支援チームには研究職を含める		○					
	3. チーム運営	両立支援カンファランスを定期的に開催する		○	○	○		
		カンファランスでは職種ごとの多様な価値感があることからできる限り発言を促す		○	○	○		
		カンファランスではすべての発言に対して参加者が共感しより良い意見を紡ぎ出す		○	○	○		
		両立支援に関する業務の流れを整理する		○	○	○		
		両立支援に関する文書の流れを整理する				○		
		両立支援スタッフがスキル向上のために研修会を受講することを推奨する		○	○	○		
		両立支援スタッフが研修会の講師ができるレベルに技術向上に努める		○	○	○		
		両立支援に関する集計を行う				○		
		2. 患者へのかかわり	1. 初期外来受診時	仕事をしている／していない／就職したい、などを聴取する			○	
				仕事を継続している場合にはすぐには辞めないように勧める			○	
	仕事をしている患者には両立支援を受けられることを伝える					○		
	両立支援を希望する患者は両立支援部門を訪れることができるように手配する				○	○		
両立支援スタッフは患者の両立に当たって困っていることを聴取する					○			
両立支援は『治療と仕事のバランスは患者が考える』ということを尊重する				○		○		
患者の業種・職種を聴取する					○			
患者の所属する企業に産業界がいるかどうか確認する					○			
企業から支援を受けやすい環境かどうか確認する					○			
必要な書類が診断書・意見書・傷病手当金申請書のどれであるのか確認する					○			
2. 治療選択	両立支援に関するパンフレットを渡す			○				
	両立支援スタッフは業務内容を主治医に伝える			○				
	治療計画には仕事の治療の両立をイメージすることを患者に伝える		○	○				
	手術に当たっては仕事に影響の少ない術式を選択する		○					
	化学療法に当たっては仕事に影響の少ない術式を選択する		○					
	放射線療法に当たっては仕事に影響の少ない術式を選択する		○					
	外来受診や抗がん剤のスケジュールは患者の仕事にあったものを選択する		○					
	インフォームドコンセントに両立支援に関することを含む		○					
	周辺企業人事労務担当者向けの研修会を企画・実施する		○	○				
	周辺企業産業界向けの研修会を企画・実施する		○	○				
3. 院外の広報・周知	両立支援を始めたことを医師会機関紙などで広報する		○	○				
	両立支援を始めたことをホームページで広報する		○	○				
	学会等で実践報告を行う		○	○				
	4. 意見書の作成	意見書に記載した内容は患者に見てもらい同意をとる		○	○			
		事業者として実施されるべき安全配慮について主治医意見の提案を行う		○	○			
		事業者として実施が期待される合理的配慮について主治医意見を提案する		○	○			
		意見書の妥当性は主治医と産業界経験者の両方でチェックする		○	○			
		意見書について返書フォーマットを作成し産業界からの返書がとりやすくなるよう工夫する		○		○		
		事業所からの問い合わせに対応する部門を決める		○				
	5. 事業場への支援	事業所からの問い合わせは本人同席のもとで説明を行う		○	○			
産業界・産業者看護職からの問い合わせは情報の周知の範囲について確認を行う			○	○				
クレームに対しては組織的な対応を行いスタッフ一人で当たらせないように工夫する			○					
患者からの喜びの声はスタッフ全員に伝える			○	○	○			
6. 効果指標	両立支援は患者満足の一環と考え満足度が上がるよう努力する		○		○			
	満足度のみならず病院経営が安定するように組織人として貢献を行う		○					
	両立支援チーム長はスタッフの従業員満足度に常に留意する		○					